

令和6年度 毛呂山町立川角小学校 学校自己評価書

毛呂山町立川角小学校
校長 土屋 浩



1 本年度の教育活動について（総評）

本校の学校教育目標は「すすんでみがきあおう 豊かな心・たくましい体・考える力」である。目指す学校像を「地域とともに夢と希望を育む川角小学校」としている。

重点目標として「確かな学力を定着させる学習の創造」「生き生きと活動する豊かな心を育む教育の推進」「コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の推進」「専門職としての教職員であり続けるとともに信頼に満ちた教育の推進」「いじめ根絶の実現をめざす」「安全対策の徹底を図り、児童の事故ゼロを実現する」「特別支援教育の推進」の7点を掲げた。

「わかりやすい授業の展開している」について、肯定的な回答は児童が81%、保護者が88%である。「仲良く学校生活を送っている」について、肯定的な回答は児童が94%、保護者が90%である。「小中一貫教育やコミュニティ・スクールについて知らせ、教育活動に努めている」については、90%の保護者が肯定的な回答であった。今後は全ての児童が安全・安心な充実した学校生活を送り肯定的な回答が100%になるようにさらなる教育活動の充実が必要である。

2 教職員及生徒、保護者等による評価結果

(1) 達成することができた項目

- 小中一貫教育やコミュニティ・スクールの認知
- 人間関係 ○体力向上 ○広報・伝達

(2) 達成することができなかった項目

- 授業規律 ○礼儀・あいさつ ○家庭学習

3 改善策

授業規律を確立し全ての児童が安心して授業に望めるように全ての教員が共通した指導を行っていく。

礼儀・あいさつについては、90%の児童ができていると回答しているが、保護者の回答は69%ができているとなっている。校内でのあいさつだけでなく、地域や家庭においてもあいさつが実践できるよう啓発していく。

家庭学習については宿題については76%の児童が取り組んでいるが学年×10分の時間に取り組んでいる児童は47%となっている。家庭学習の仕方の指導および宿題の出し方の工夫を行っていく。

令和 6 年度 毛呂山町立学川角小学校 学校関係者評価書

毛呂山町立学川角小学校
学校関係者評価委員代表
氏名 岡野 博一



1 学校関係者評価の実施について

(1) 学校関係者評価委員

構成人数 12人 (内訳) 学校運営協議会委員 12人

(2) 実施日 (会議、授業参観等を含む)

第1回 5月17日 (金) 今年度の学校経営方針並びに重点等について

第2回 7月 9日 (火) 小中学校統廃合について

第3回 11月 6日 (水) 各校の現状報告並びに意見交換の実施

第4回 2月 5日 (水) 学校関係者評価の実施

2 学校関係者評価 (学校関係者評価委員の意見のとりまとめ)

- ・収穫祭に参加させていただいたが、子ども達は料理づくりを楽しそうにやっていた。とてもよかった。学校はしっかりやっていると思う。
- ・業間休みに伺ったが、児童も先生も一緒に楽しそうに遊んでいた。アンケート結果にも反映されていると思う。
- ・先生方も時に厳しく、常に優しくされているようで、児童もとても慣れ親しんでいるようです。
- ・児童アンケートの「学校は安心して生活できる場所ですか」については28%、「先生方はあなたがよいことをしたときほめてくれますか」については22%が「あまり思わない」「そう思わない」と回答していて、割合が高いように思われる。

3 学校関係者評価を受けた学校の対応

- ・引き続き、学校運営協議会委員の方や地域の方が児童と一緒に活動する時間を計画的に設け、学校・家庭・地域が一体となって児童を育成していく。
- ・児童が安心して学校生活を送れるようにより一層の学級会活動の充実を図るとともに教員が児童と向き合う時間を確保するために効率よく業務ができる環境を整備していく。

毛呂山町立 学校長 土屋 浩一

